

# 校長室より

令和4年6月1日(水)

「あいさつがよくなっています」



先日、先生方の日誌に目を通して、「あいさつ」についてとてもうれしい報告がありました。

「子どもたちのあいさつがよくなっています」

「子どもたちからあいさつをしてくれるようになってきました」

あいさつについては、長畝小学校の1学期の目標に掲げていますが、早くもその成果が形となって表れているようです。長畝小学校の取り組み方はいたってシンプル。それは、教職員からどんどんあいさつをすることです。これからも元気にあいさつをしてくれる子をさらに増やすために、私たち教職員はこの取組を今後も続けていきます。おかげで、子どもたちはもちろん、教職員も含めて学校全体が明るくなってきたような気がします。

先日、児童玄関で大きな声であいさつしてくれた子に「おっ、あいさついいね!」と言うと、その子は「やったー、先生にほめられた!」と大変うれしそうでした。子どもたちも(あいさつという)目標に向けてがんばっているのです、私たちはほんの一言でもしっかりと評価してあげようと思います。

私自身、子どもたちに積極的にあいさつすることを心がけているせいか、廊下やグラウンドを歩いているとたくさん子どもたちが話しかけてくれます。あいさつは人と人をつないでくれる魔法の言葉。「長畝小学校はあいさつが飛び交う学校」をめざして、これからもがんばっていきます。

